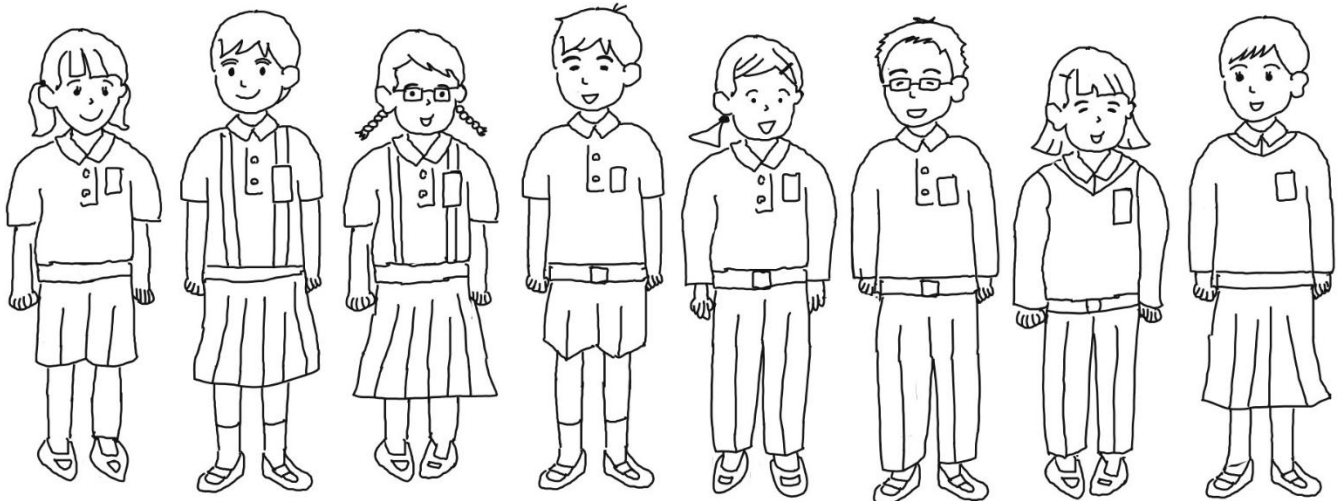


すなとり こ ふくそう
砂取っ子の服装 「学びの場」にふさわしい服そを自分でよく考えましょう。



1 ひょうじゆんふく
標準服

- ズボン（紺色かグレー）、ひだスカート（紺色か水色）を着用します。
- 上着は白の半そで、長そでのカッターシャツかポロシャツ、ブラウスを着用します。
- 夏季（5月～10月）はシャツを出して着用しても良いです。
- くつ下（白・黒・紺）と上ぐつをはき、名札をつけます。
- 長い髪はゴム（白・黒・紺・茶・灰）で結びます。

2 ぼうかんぎ
防寒着について

○ 推奨	△ 非推奨
紺のスクールセーター・ベスト、タイツ、 スパッツ、長ズボン、ジャンパー（厳冬期）、 手袋（厳冬期）、ネックウォーマー（厳冬期）	マフラー、ベンチコート、（事故防止の観点） 派手・華美・高価な服

3 たいいくふく
体育服

- 紺の半ズボン、半そで丸首白シャツ、赤白帽子を着用し、ゼッケンを胸と背中につける。
- 寒いときには、運動時にてきた防寒着（トレーナーやジャージなど）を着てよいです。
 （手首が隠れている×、ダボっとしている×）

4 そのほか

- カイロをつかう場合は名前を書きましょう。カイロで遊びません。使用後は持ち帰ります。
- フードをかぶらない、肩にかかる長い髪はまとめる、など安全・健康的なかつこうをしましょう。